



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009
Yamagata Shimbun

2009年
6月4日
〈木曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

http://
yamagata-np.jp

Mbi | eやましん

http://
yamagata-np.jp/k/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

足利事件 再審開始へ

菅家さん、4日にも釈放

検察、再鑑定結果認める

栃木県足利市で1990年、保育園女児Ⅱ当時(4)Ⅱが誘拐、殺害された事件で、東京高検は



菅家利和さん

4日、菅家(すがや)利和受刑者(62)Ⅱ殺人罪などで無期懲役確定Ⅱの再審開始に反対しないとの見解書を東京高検に提出する方針を固めた。菅家さんを服役先の千葉刑務所から同日にも釈放する。再審開始は決定的となった。

高検は意見書で、菅家

足利事件 1990年5月、栃木県足利市のパチンコ店に父親と来ていた保育園女児Ⅱ当時(4)Ⅱが行方不明になり、近くの河川敷で遺体が見つかった。県警は91年12月、店の客だった菅家利和さん(62)を逮捕。菅家さんは一審途中から無罪を主張。物証が乏しく、自

白やDNA鑑定信用性が争点となった。最高裁は2000年、一、二審に続きDNA鑑定証拠能力を認め、無期懲役が確定。再審請求は宇都宮地裁が08年に棄却し、即時抗告を受けた東京高裁が職権でDNA型の再鑑定を実施していた。

1990年5月12日、栃木県足利市のパチンコ店駐車場で女児が行方不明。13 足利市の渡良瀬川河川敷で女児の遺体発見。91・12 県警がDNA鑑定を根拠に菅家利和さんを逮捕。92・2 宇都宮地裁の初公判で菅家さんが起訴状の内容を認める。12 菅家さんが公判で否認に転じ無罪主張。その後、いったん認めるが

再び否認。93・7 地裁が求刑通り無期懲役の判決。96・5 東京高裁が控訴棄却の判決。97・10 弁護側が女児の着衣に付いた体液と菅家さんのDNA型が一致しない疑いがあると主張。証拠を最高裁に提出。2000・7 最高裁がDNA鑑定証拠能力を初認定。上告棄却を決定し、無期懲役確定。02・12 菅家さんが宇都宮地裁に再審請求。弁護側がDNA型に関する

鑑定書などを新証拠として提出。08・2 宇都宮地裁が再審請求を棄却、弁護側は東京高裁に即時抗告。12 高裁がDNA鑑定の再実施を決定。09・1 再鑑定始まる。5・8 高裁が再鑑定結果を弁護側、検察側に伝える。19 弁護側が菅家さんの釈放を求め、検察側に申し立て。6・4 東京高検が再審開始容認の方針。菅家さんを釈放へ

さんと、女児の着衣に付着していた体液のDNA型が一致しなかったとの再鑑定結果を認める意向。再鑑定は高裁の職権で行われ、検察側、弁護団

がそれぞれ推薦した鑑定人2人が異なる方法で分析、いずれも不一致の結果が出た。高裁は検察側、弁護団双方に12日までに意見書を提出するよう求めていた。

◇お断り 足利事件で菅家利和受刑者が再審無罪となることがほぼ確実となりましたので、今後は「菅家利和さん」の呼称を併用します。